



春の風景“阿見キャンパス”



再建された茨城大学五浦美術文化研究所“六角堂”

第4代会長に就任して



茨城大学同窓会連合会会長
臼井 敏雄

平成24年10月の茨城大学同窓会連合会の第7回総会において、久保田益充前会長の後任として会長に指名されました多賀

工業会（工学部同窓会）会長の臼井敏雄です。その責任の重さを痛感しているところでございます。よろしくお願い申し上げます。

本会は各学部の全同窓会と地域や職域の同窓会が連携・交流することにより、全員が茨城大学の卒業生であることを自覚し誇りを持ち、ひいては茨城大学の発展に寄与することを目的としております。

一昨年の東日本大震災では、茨城大学は工学部をはじめ各所で大きな被害を受けましたが、現在は順調に復旧されました。この間ご尽力いただいた教職員の皆さんと関係者の皆様には心から敬意を表したいと思います。また、北茨城市五浦にある茨城大学管掌の「六角堂」の再建は茨城の復興のシンボルとしてマスコミで大きく取り上げられました。

現在茨城大学では地域振興と社会貢献を重要視して運営されています。これらをより具体化して行く段階では卒業生に係わるテーマが数多く存在すると思われまふ。そのためには大学側との情報交換を密にしていくことが必要不可欠であります。本会がその橋渡し役を担えるようになれば嬉しい限りであります。

引き続き会員皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

大学から—社会・地域連携に関する同窓会連合会への期待



茨城大学 理事・副学長(学術)
神永 文人

同窓会会員の皆様には日頃より茨城大学の教育と研究の発展のために多大なる御支援を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

上げます。

現在茨城大学は、今年6月に政府から発表されました「大学改革実行プラン」を意識しながら、さまざまな改革を行っているところですが、その1つとして、大学および各学部の「ミッションの再定義」に取り組んでいます。

そのミッションの重要な視点として、大学憲章にも謳われているように、「地域から信頼される大学を目指す」を挙げる事ができます。そのための具体的な行動として、社会・地域連携活動を今以上に活発に効果的に展開する必要があります。これまでには、共同・受託研究や講演会・講習会などを通じての研究成果の発信により地域に貢献することが主であったと思います。これまでの貢献活動に加えて、地域と一緒に連携活動を行い、大学も地域も共に発展していくことが重要であると考えています。また、現在求められている学習意欲向上や主体的学習という観点でも、学生を巻き込みながら教育にフィードバックする連携活動を実施することも必要です。社会・地域連携を展開する点で、広い情報網やネットワークを持っている連合会に期待するところは非常に大きいと思います。社会・地域連携に関して、今後皆様のご助力をお願いするかもしれませんので、その節には、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第7回総会及び懇親会を開催

平成24年10月6日(土)、茨城大学茨苑会館において第7回茨城大学同窓会連合会総会が開催されました。

総会は、久保田会長の挨拶に始まり、3つの議事①平成23年度事業及び会計報告 ②平成24年度事業計画及び予算 ③平成24・25年度役員 について、佐久間代表幹事及び事務局から説明があり、審議の結果、満場一致で承認されました。また、各学部同窓会から活動報告がありました。

総会後には、会場を茨苑会館「レストランSHIEN」

に移して懇親会が開催され、茨城大学同窓会連合会、各学部同窓会、職域・地域同窓会及び茨城大学関係者、総勢38名が出席し、臼井新会長及び池田学長の挨拶、神永副学長からの大学の近況報告、並びに職域・地域同窓会からの活動報告など、終始和やかに情報交換を図ることができました。

最後は、参加者全員で茨城大学校歌を斉唱し、今後も同窓会と大学が密接な連携を保ちながら活動していくことを祈念して、閉会となりました。

平成23年度事業報告

年月日	事業項目	開催場所等	摘要
H23/10/1(土)	第6回同窓会連合会総会・懇親会	茨苑会館集会室・レストランSHIEN	
H23/12/15(木)	「茨城大学の岡倉天心記念六角堂等復興基金」へ寄付	学長室	10万円を茨城大学長へ寄贈
H23/12/15(木)	第18回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①会報(第6号)の発行について ②同窓会連合会第6回総会報告について
H24/3	同窓会連合会会報「第6号」発行		発行部数:5,500部
H24/6/15(金)	第19回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会事業活動について
H24/7/25(水)	同窓会連合会と茨城大学役員との懇談会	事務局第3会議室	①大学に係る近況報告等について ②各同窓会からの近況報告・要望等について
H24/8/3(金)	第20回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会第7回総会・懇親会について ②平成23年度事業・会計報告(案)及び平成24年度事業計画・予算(案)について
H24/10/6(土)	第21回同窓会連合会幹事会	茨苑会館	①平成23年度事業及び会計報告について ②平成24年度事業計画及び予算について

平成23年度収支決算

事項	収 入			支 出			摘 要
	収入見込額	収入済額	摘 要	事項	支出見込額	支出済額	
1 繰越金	円 1,078,923	円 1,078,923		1 管理費	円 20,000	円 5,680	郵送切手代等
2 会費	250,000	250,000	同窓会連合会会費 (@5万円×5学部同窓会)	(1) 通信費	150,000	115,500	会報(第6号)5,500部
3 事業費	120,000	108,000	同窓会連合会第6回懇親会費 (@3千円×36名)	(2) 印刷費	50,000	0	
4 預金利息	200	170		(3) 事務費			
				2 事業費			
				(1) 会議費	180,000	122,500	第6回懇親会経費
				(2) 交際費	50,000	45,170	大学役員との懇談会経費
				(3) 寄附金	100,000	10,000	茨城県庁茨城大学同窓会費
				3 予備費	899,123	0	六角堂等復興基金への寄付
合 計	1,449,123	1,437,093		合 計	1,449,123	398,850	

[収入]1,437,093円-[支出]398,850円=[残額]1,038,243円(平成24年度へ繰越)

平成24年度事業計画

年月日	事業項目	開催場所等	摘要
H24/10/6(土)	第7回同窓会連合会総会・懇親会	茨苑会館集会室・レストランSHIEN	
H24/10	「茨城大学社会連携事業会」へ寄付		5万円を寄贈
H24/12	第22回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①会報(第7号)の発行について ②同窓会連合会第7回総会報告について
H25/3	同窓会連合会会報「第7号」発行		
H25/6	第23回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会事業活動について
H25/7	同窓会連合会と茨城大学役員との懇談会	事務局第3会議室	①大学に係る近況報告等について ②各同窓会からの近況報告・要望等について
H25/8	第24回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会第8回総会・懇親会について ②平成24年度事業・会計報告(案)及び平成25年度事業計画・予算(案)について
H25/10/5	第25回同窓会連合会幹事会	茨苑会館会議室	①平成24年度事業及び会計報告について ②平成25年度事業計画及び予算について

* H25/10/5(土);第8回同窓会連合会総会・懇親会(予定)

平成24年度予算

事項	収 入			支 出			摘 要
	23年度決算額	24年度予算額	摘 要	事項	23年度決算額	24年度予算額	
1 前年度繰越金	円 1,078,923	円 1,038,243		1 管理費	円 5,680	円 10,000	郵送代等
2 会費等	250,000	250,000	同窓会連合会会費 (@5万円×5学部同窓会)	(1) 通信費	115,500	150,000	会報(第7号)5,500部
3 事業費	108,000	120,000	同窓会連合会懇親会費 (@3千円×40名)	(2) 印刷費	0	10,000	各種消耗品等
4 預金利息	170	200		(3) 事務費			
				2 事業費			
				(1) 会議費	167,670	180,000	懇談会等経費
				(2) 交際費	10,000	50,000	職域同窓会総会等経費
				(3) 寄附金	100,000	50,000	茨城大学社会連携事業会への寄付 (平成23年度は六角堂等復興基金への寄付)
				3 予備費	0	958,443	
合 計	1,437,093	1,408,443		合 計	398,850	1,408,443	

同窓会交流コーナー

文理・人文学部同窓会の近況報告

文理・人文学部同窓会会長 土田 惣一



昨年7月に、文理・人文学部同窓会の会長に選任された、昭和44年卒の土田惣一です。

我が同窓会も、他の同窓会と同様、先輩・同輩・後輩が、旧交を温めると共に、内外の諸問題を語り合う中で、今社会から見直されている「絆」を確かめ、強めていけるよう、総会や理事会等開催時の講演&懇親交流会に力点を置いて活動をしております。また、先輩・後輩の交流の架け橋の基とも言える卒業生名簿（平成23年版）を発刊した他、同窓会会報（毎年5月発行）が今年で第30号を重ね、ホームページも平成24年にリニューアルをするなど、一歩一歩ではありますが、情報交流の場の整備にも努

めていけるよう、総会や理事会等開催時の講演&懇親交流会に力点を置いて活動をしております。また、先輩・後輩の交流の架け橋の基とも言える卒業生名簿（平成23年版）を発刊した他、同窓会会報（毎年5月発行）が今年で第30号を重ね、ホームページも平成24年にリニューアルをするなど、一歩一歩ではありますが、情報交流の場の整備にも努

めていけるよう、総会や理事会等開催時の講演&懇親交流会に力点を置いて活動をしております。また、先輩・後輩の交流の架け橋の基とも言える卒業生名簿（平成23年版）を発刊した他、同窓会会報（毎年5月発行）が今年で第30号を重ね、ホームページも平成24年にリニューアルをするなど、一歩一歩ではありますが、情報交流の場の整備にも努

加えて、同窓会としては、学部・在学生在が、地域との結びつきを強め、在学生在が活性化し、社会の中でより存在感が高まるよう支援していくことも大切でありますので、①学部及び地域の企業団体と共同・協力をして頂き、「働く意義・学ぶ意味」をテーマとした後期講座「地域連携論」を開講すると共に、11月には公開シンポジウムと就職模擬面接を行いました。②また、在学生の士気高揚と同窓会認知度を高めるため、第2回目となる学生懸賞論文を募集し、平成24年12月に表彰式（最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作3名）を行ったところであります。

これからも、同窓生仲間の参加協力を増やしながら、学部・在学生在を支援する事業に、もっと工夫を凝らし、少しでも学部・在学生在が社会の中で存在感を発揮できるよう寄与していく考えですので、引き続きご指導ご支援をお願い致します。

理学部同窓会の近況

理学部同窓会常任幹事 山村 靖夫

理学部同窓会では、年度初めの幹事会で活動計画を決め、常任幹事会が年4回会議を開いて計画の実施に当たっています。主な活動の一つは、年1回の同窓会会報の発行で、大学・理学部の近況を伝えるとともに学生・同窓生のコミュニケーションを推進するうえで大切な役割を果たしています。昨年秋には15号が発行され、約3000人の同窓生に送付されました。また、同窓会ホームページは平成22年にリニューアルされ、会報と並んで会員同士のコミュニケーションに貢献しています（URL: <http://dousoukai.sci.ibaraki.ac.jp/>）。在在学生と卒業生との交流のために、平成18年度に「在在学生との交流推進委員会」を設置し、在在学生による会報への寄稿、各界で活躍する同窓生による講演会などを行っています。理学部同窓会には京水会（東京）などいくつかの支部があり、各地で活動しています。水戸

市とその近隣地区における会員同士の交流を推進するために、平成23年6月に理水会が発足しました。昨年の第2回理水会は、瑞宝中綬章を受章された理学部同窓で茨城大学名誉教授・荷見守助先生の叙勲のお祝いを兼ねて盛況な会となりました（写真は荷見先生）。

同窓会の活動には大学と在在学生、卒業生を結ぶ架け橋としての役割が求められています。15名の委員からなる常任幹事会は、同窓の方々を結ぶ絆でありたいと思っています。



学内ニュース

茨城大学図書館本館のリニューアルと学習支援

茨城大学図書館では、これまで新入生のための図書館利用ガイダンス、大学院修士課程での学術情報リテラシーの授業、一般市民への図書の貸出、公共図書館との相互貸出、所蔵史資料の公開展示などを積極的に行ってまいりました。このような成果を評価していただき、茨城大学図書館本館は、30年ぶりに新館を建設、ならびに既存の建物の耐震改修を行うこととなりました。

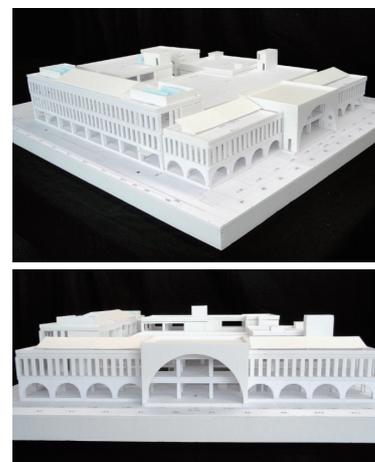
新館にはラーニングコモンズ、グループ学習室、パソコンコーナー、研究発表や講演会用のライブラリーホール、ライブラリーカフェなどが設けられ、既存の図書館には明るい閲覧室、研究ブース、収蔵力をアップした集密書庫や展示室と収蔵庫などができます。明るく開放的で、使いやすく快適な空間を提供できるようになります。

もちろん、これまで図書館職員が取り組んできたサービスも維持し、とりわけ「学習支援」をテーマに、工学部分館・農学部分館においても、図書や雑誌の検索方法、電子ジャーナルやデータベースの利

用法はもとより、レポートのまとめ方までの講習会を、さらに充実させたいと思っております。

平成26年4月のリニューアルオープンには、「写真でたどる茨城大学史」を展示する予定です。同窓会の皆様には、大学内で撮影した学園祭やサークル活動、研究室での実験中などの写真をお持ちでしたら、ぜひ図書館利用支援係（電話：029-228-8076）までお知らせください。複写した後、お返し申し上げます。ご協力の程、お願い申し上げます。

茨城大学図書館長 小野寺 淳



茨城大学同窓会連合会役員

名誉会長 池田 幸雄（茨城大学学長）
 顧問 田代 尚弘（茨城大学副学長）
 顧問 神永 文人（茨城大学副学長）
 会長 白井 敏雄（多賀工業会会長）
 副会長 土田 惣一（文理・人文学部同窓会会長）
 副会長 堀川 賢壽（教育学部同窓会会長）
 副会長 久保田 益充（理学部同窓会会長）
 副会長 赤塚 尹巳（農学部同窓会会長）

代表幹事 大貫 仁（多賀工業会理事、幹事長）
 幹事 糟谷 政和（文理・人文学部同窓会幹事長）
 幹事 佐藤 瑛一（教育学部同窓会幹事長）
 幹事 山村 靖夫（理学部同窓会常任幹事）
 幹事 栗原 和美（多賀工業会理事）
 幹事 黒田 久雄（農学部同窓会幹事長）
 会計監事 長谷川 守文（農学部同窓会幹事）
 会計監事 佐久間 隆（理学部同窓会常任幹事）

編集後記

今年度より、同窓会連合会長は、工学部卒業生の白井敏雄様となりました。今までの2年間運営にあたられました前同窓会連合会久保田会長および佐久間代表幹事には厚く御礼申し上げます。

大変厳しく、住みにくい世の中になっております。アベノミクスにより日本の経済が上向き、災害

復興が一段と進むことを期待します。世に有為な人材の輩出と独創的研究成果の発信とを通して、本学は、活気と希望に満ちあふれた日本の再構築に寄与して行く義務があります。

（平成25年3月 大貫 仁）

〈事務局から〉

第7回総会にてご承認をいただきました「茨城大学社会連携事業会」への寄付については、遺漏なく執り行いましたのでご報告いたします。今後の茨城大学の諸活動に少しでもお役に立てれば同窓会連合会としても幸いに存じます。

茨城大学同窓会連合会事務局
 （茨城大学総務課内）

〒310-8512 水戸市文京2-1-1

電話：029-228-8007 FAX：029-228-8019

茨城大学HP

<http://www.ibaraki.ac.jp/>

茨城大学同窓会連合会HP

<http://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/alumnus/union/>